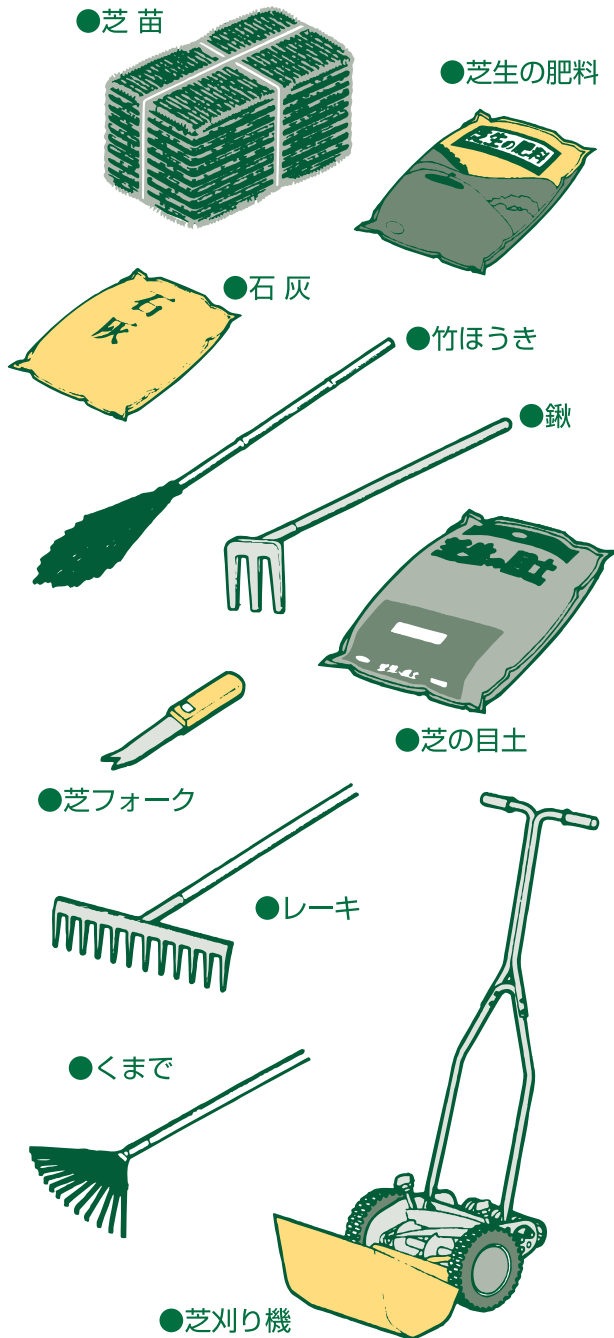


用意する物



ここがポイント!

芝生のお手入れ

芝刈りの時期

4月から10月にかけて、月に約1回づつくらい芝刈りをしてください。広い場所は芝刈り機で、端や芝刈り機の届かない狭い場所は芝刈りはさみでそれぞれ刈りとってください。



肥料

目土入れの際に、油かす(1mあたり80~100g)か化成肥料(1mあたり20~40g)を土に混ぜて施してください。また芝の生育が思わしくなかったり、葉の色が黄ばんでくるようでしたら、夏から秋口にかけて、速効性の化成肥料を追肥として与えてください。

病虫害

病気は赤さび病、しび病、赤枯病、春はげ病、ブラウンパッチ等が6月と9月に多く発生します。予防剤としてダイセン、ノックメート等の水和剤を散布します。また害虫は、春先にヨトウムシ、コガネムシの幼虫が異常発生する場合がありますので、早めにディフテックス乳剤を散布します。

目土入れ

1年おきに肥料入りの土を、芝生一面に、約1.5cmぐらいの厚さにまきます。これを“芝の目土入れ”といいます。これによって芝の凹凸をなくし、芝の寿命を伸ばします。

サービスのご案内



●クレジットもご利用になれます。



制作発行 / 株式会社セキチュー 販売促進部
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

TEL.027-345-1111(大代表)

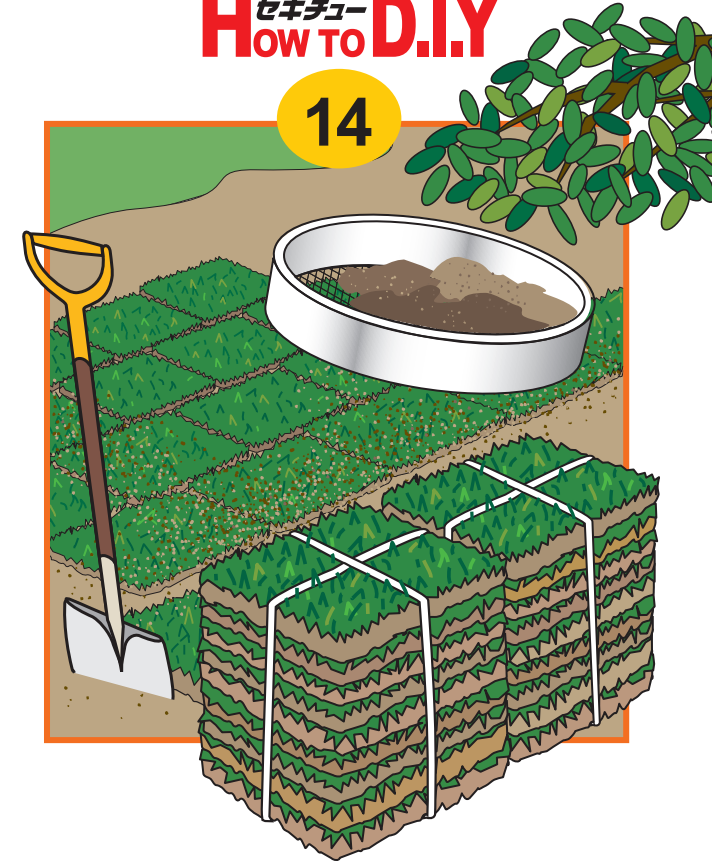
©無断転載は禁止します

芝生の張り方

自分でやってみよう!

セキチュー D.I.Y

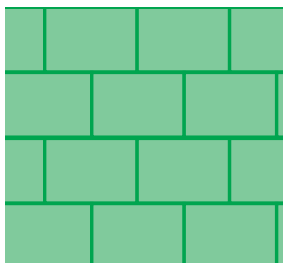
14



ガーデニングの基本は芝生づくりから、と言っても過言ではありません。芝生のある庭って、気持ちいいと思いませんか。手入れよくしていると、天気の良い日は寝転がれるし、テーブルを出して、星空の下でディナーなんてことも楽しめます。ご家族で一日かければ張れてしまいます。さあ、やってみましょう。

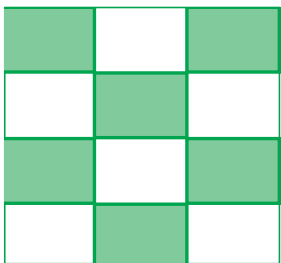
Do it Yourself & Save

芝生の張り方 下のような張り方があります。



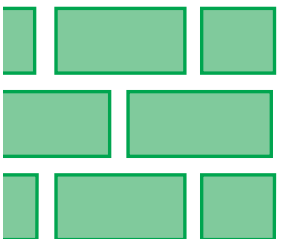
ベタ張り(詰め張り)

すき間なく芝を並べていくやり方で、芝の苗はたくさん必要ですが、早く芝生らしくなり、初心者でもあまり失敗なく張れる方法です。



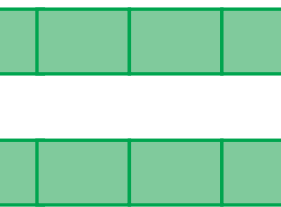
市松張り

市松模様に張っていくやり方ですが、芝生になるには時間がかかります。



目地張り

苗と苗の間にすき間を作って張っていく方法です。すき間の幅が広ければ広いほど芝生になるまで時間がかかります。(目地幅約1cmで約3ヵ月ほどかかります)



条張り(すじ張り)

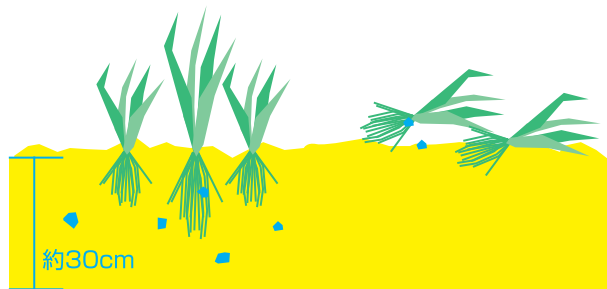
ベタ張り目地張りの中間の張り方ですが、これもけっこう芝生になるまでには時間がかかります。

芝生の張る時期

芝を新たに張る場合は4月から5月にかけて張りましょう。寒い地域では5月頃のほうがいいでしょう。

張る前のお手入れ

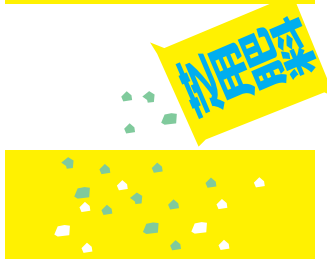
①雑草を根から引き抜き、約30cmぐらいの深さまでクワを入れて耕し、ゴミや石ころを取り除きます。



②石灰を1㎡あたり200～300gぐらいまでまいて、土壌を改良します。



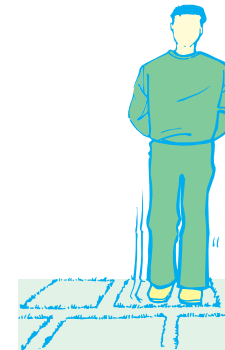
③2、3日は土をよく風や日にさらし、そのあと芝用肥料を土によく混ぜこみ、芝生に凹凸ができないように平らになります。



芝を敷き並べましょう

1 芝苗を並べる

ひもを引っ張り、それに沿ってまっすぐに芝苗(販売されている芝苗は2束でだいたい1坪(約3.3㎡)張れます)を並べていき、並べ終わったら軽く踏みつけて土によくなじませます。



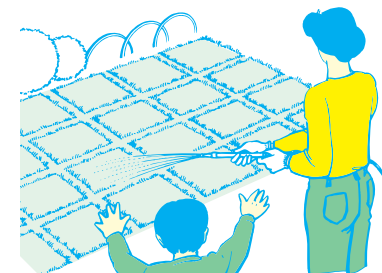
2 目土を入れる

目地の部分に芝生用の目土をふるいにかけてから入れ、芝苗とほぼ同じ高さになるようにします。(盛り上がった土は、レーキの背や板でならし、竹ぼうきで芝全体に行き渡らせます)



3 水をまく

霧状に水を芝生全体にたっぷりまきます。新芽が生え揃うまでの約1ヵ月間はできるだけ芝生に入らないようにしておきます。



根がつくまでのお手入れ

- ◆晴れた日の朝には水をたっぷりまきましょう。
- ◆凹凸ができたなら、その都度芝の目土を入れて、平らにしましょう。
- ◆6～7cmに伸びたら4、5cmの高さまで芝刈機で刈りこみます。
刈り取った芝は必ずレーキでかき取って残さないようにしましょう。
- ◆雑草はこまめに手で除草フォークで抜きましょう。

